

化学療法計画書

ID		氏名		指示医師:	
生年月日		発行日		指導医師:	
実施部署		発行日		投与開始予定日: 年 月 日	
身長 (cm) 160		体重 (kg) 50		投与終了日: 年 月 日	
体表面積 (m ²) 1.50		Ccr 100.0		Ccrの最大値は125とする	

病名	非小細胞肺癌
治療法	カルボプラチン+パクリタキセル+アバスタチン併用療法 (tri-weekly)

	1	2	3
抗癌剤・商品名	カルボプラチン	パクリタキセル	アバスタチン
規格	50mg/5mL 150mg/15mL 450mg/45mL	30mg/5mL 100mg/16.7mL	100mg/4mL 400mg/16mL
一般名	カルボプラチン	パクリタキセル	アバスタチン
一日投与量(規定)	AUC*6	200mg/m ²	15mg/kg
患者情報から算出した一日投与量	750 mg	300.22 mg	750 mg
実際の投与量	600 mg	300 mg	750 mg
	AUC*4.8	199.9 mg/m²	15 mg/kg
投与日	day1		
1クール期間	21日間		
予定クール数	最大6コースまで		
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施		

適応基準	扁平上皮癌を除く非小細胞肺癌
推奨経口剤	○このレジメンは中等度催吐性リスク群です。 ※5HT3受容体拮抗薬+点滴デカドロン(点滴レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 デカドロン: day2、3、4: 8mg/日 アプレピタント: day1(抗癌剤投与前) 125mg、day2・day3 80mg/日はオプションとして使用可。 ただし、デカドロン投与量を半減すること。
禁忌	1.重篤な骨髄抑制のある患者 2.本剤又は他の白金を含む薬剤、ポリオキシエチレンヒマシ油含有製剤に対し、重篤な過敏症の既往歴のある患者 3.妊婦又は妊娠している可能性のある女性 4.感染症を合併している患者 5.次の薬剤を投与中の患者: ジスルフィラム、シアナミド、プロカルバジン塩酸塩 6.喀血(2.5mL以上の鮮血の喀出)の既往のある患者
中止基準	投与前の好中球数: 1000/mm ³ 未満、血小板数: 50,000/mm ³ 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE ver4.0における Grade3の血液毒性に準拠)
副作用	<p>●カルボプラチン</p> <p>重大 1.骨髄抑制 2.ショック、アナフィラキシー 3.間質性肺炎 4.急性腎障害、ファンコニー症候群 5.肝不全、肝機能障害、黄疸 6.消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍 7.出血性腸炎、偽膜性大腸炎 8.麻痺性イレウス 9.脳梗塞、肺梗塞 10.血栓・塞栓症 11.心筋梗塞、うっ血性心不全 12.溶血性尿毒症症候群 13.急性呼吸窮迫症候群 14.播種性血管内凝固症候群(DIC) 15.急性肺炎 16.難聴 17.白質脳症(可逆性後白質脳症症候群を含む) 18.腫瘍崩壊症候群 19.うっ血乳頭、球後視神経炎、皮質盲 20.溶血性貧血</p> <p>その他 (10%以上) 悪心・嘔吐、食欲不振、ALT上昇、脱毛、全身倦怠感 (1~10%未満) 下痢、口内炎、腹痛、便秘、血尿、蛋白尿、発熱、末梢神経障害(しびれ等)、頭痛、AST上昇、Al-P上昇、ビリルビン上昇、LDH上昇、γ-GTP上昇、血清ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウム、リン、マグネシウム等の異常、発熱、浮腫</p> <p>●パクリタキセル</p> <p>重大 1.ショック、アナフィラキシー 2.白血球減少等の骨髄抑制 3.末梢神経障害、麻痺 4.間質性肺炎、肺線維症 5.急性呼吸窮迫症候群 6.心筋梗塞、うっ血性心不全、心伝導障害、肺塞栓、血栓性静脈炎、脳卒中、肺水腫 7.難聴、耳鳴 8.消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍 9.重篤な腸炎 10.腸管閉塞、腸管麻痺 11.肝機能障害、黄疸 12.肺炎 13.急性腎障害 14.中毒性表皮壊死融解症(TEN)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群) 15.播種性血管内凝固症候群(DIC) 16.腫瘍崩壊症候群 17.白質脳症(可逆性後白質脳症症候群を含む)</p> <p>その他 (20%以上) 悪心・嘔吐、脱毛、関節痛、筋肉痛 (5~20%未満) 発疹、低血圧、下痢、食欲不振、口内炎、便秘、AST上昇、Al-P上昇、LDH上昇、ALT上昇、電解質異常、BUN上昇、呼吸困難、無力症、腹痛、倦怠感、頭痛、骨痛背部痛、発熱、潮紅 (5%未満および頻度不明) 添付文書参照</p> <p>●アバスタチン</p> <p>重大 1.ショック、アナフィラキシー 2.消化管穿孔 3.瘻孔 4.創傷治癒遅延 5.出血 6.血栓塞栓症 7.高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ 8.可逆性後白質脳症症候群 9.ネフローゼ症候群 10.骨髄抑制 11.感染症 12.うっ血性心不全 13.間質性肺炎 14.血栓性微小血管症 15.動脈解離</p> <p>その他 (5%以上) 神経毒性、食欲減退、悪心、口内炎、下痢、嘔吐、便秘、尿蛋白陽性、肝機能異常、高血圧、脱毛症、発疹、関節痛、疲労・倦怠感、発熱 (1~5%未満) 味覚異常、頭痛、不眠症、浮動性めまい、腹痛、歯肉炎、口唇炎、胃不快感、尿中血陽性、血中ビリルビン増加、リンパ球数減少、フィブリンDダイマー増加、色素沈着、手足症候群、爪の障害、癢疹、筋痛、背部痛、発声障害、しゃっくり、咽喉頭頭痛、鼻漏、血中コレステロール増加、血中アルブミン減少、上気道感染、体重減少、Al-P上昇、末梢性浮腫、潮紅、CRP上昇、注射部位反応</p>
備考	アルコール過敏症の患者への適応は慎重に判断すること

カルボプラチン+パクリタキセル+アバスチン併用療法 観察記録

所要時間: _____

氏名: _____ ID(_____) 年齢: (_____ 才) _____

施行日	クール	回目	施行前内服薬(_____)	入外(_____)
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	カルボプラチン (_____ mg) 一般名(カルボプラチン)	パクリタキセル (_____ mg) 一般名(パクリタキセル)		
	アバスチン (_____ mg) 一般名(ベバシズマブ)			
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止				投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		<input type="checkbox"/> 初回 6時間半かけて点滴【38mL/h】 <input type="checkbox"/> 2回目 6時間かけて点滴【41mL/h】 <input type="checkbox"/> 3回目以降 5時間半かけて点滴【45mL/h】	
	生食100mL +パロノセトン1V +デカドロン 3 A +ポララミン1A +ファモチジン1A		30分かけて点滴【240mL/h】	
	5%ブドウ糖250mL +パクリタキセル		3時間かけて点滴【 83 mL/h】 ※フィルター付き点滴ラインを使用	
	5%ブドウ糖250mL +カルボプラチン		1時間かけて点滴【 250 mL/h】	
	生食100mL+アバスチン		<input type="checkbox"/> 初回 90分かけて点滴【 67 mL/h】 <input type="checkbox"/> 2回目 60分かけて点滴【100 mL/h】 <input type="checkbox"/> 3回目以降 30分かけて点滴【 200 mL/h】	
本体終了後抜去				